水谷めぐみ

東京都出身。カリフォルニア州セバストポール市（Sebastopol）在住。

2006年に、セバストポール市のNPOセバストポール・ワールド・フレンズを通じて、日米姉妹都市活動に携わるようになる。佐賀県武雄市との交換留学プログラムを運営する中で、姉妹都市活動が持つ、草の根市民外交としての意義やパワーを学ぶ。

2018年に、日本に姉妹都市を持つカリフォルニアの市をサポートすることを目指すNPOカリフォルニアージャパン姉妹都市ネットワークを有志数人と設立。現在109ある日本―カリフォルニアの姉妹都市を対象に、在サンフランシスコ・在ロサンゼルス日本総領事館と、定期ワークショップやネットワーキングイベントを共催している。

セバストポール・ワールド・フレンズのモットー「World peace, one friend at a time（世界の平和、友達一人ずつ）」を座右の銘に、姉妹都市、草の根市民外交の普及、促進をライフワークとしている。

カリフォルニアージャパン姉妹都市ネットワーク（代表）、セバストポール・ワールド・フレンズ武雄委員会（チェアパーソン）、全米国際姉妹都市協会・北カリフォルニア支部（ボードオフィサー）、全米日系市民協会カケハシ委員会（チェアパーソン）。セバストポールのNPO Ceres Community Projectにて、チーフプログラムオフィサー補佐として在職中。